



Let's Study! 表紙解説【表紙の数字の回答】

今年7月、経済協力開発機構(OECD)公表の、加盟国の雇用状況を分析した「雇用アウトック2013」の中での、25歳から54歳までの就業率です。男性は加盟34か国のうち2位の位置にいますが、女性はなんと24位です。常に80%台をキープしている北欧諸国に比べ、日本の女性の就業率が低いのは、出産後の復職の困難さが改善されていないことなどが考えられますが、OECDでは日本に対し、対策を講じるよう提案しています。出産後の復職を容易にするには、職場環境改善が必要不可欠です。

愛知県女性総合センター(ウィルあいち)のご案内

開館時間

- 9:00~21:00
- 情報ライブラリー利用時間 9:00~19:00

休館日

- 年末年始(12月29日~1月3日)、施設点検日(年10回程度)
- 情報ライブラリー休業日
- 上記の他、毎週月曜日(祝日の場合は翌日も休業)、祝日(土日は除く)、整理期間

所在地・お問い合わせ先

〒461-0016 名古屋市東区上野杉町1番地  
 ウィルあいちHP <http://www.will.pref.aichi.jp/>  
 ●施設利用受付 指定管理者 コングレ・愛知グループ (ホール・会議室・宿泊室) 電話 052-962-2511  
 ●情報ライブラリー 電話 052-962-2510

交通のご案内

- 地下鉄名城線「市役所」駅2番出口東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車北へ徒歩約5分
- 駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。(駐車場有料)



「ともに輝く情報誌」

WILL PLUS No.78 2013

# ウィルプラス

編集・発行 公益財団法人あいち男女共同参画財団

特集

## 女性と就業

Let's study

### Q1：男性 91.5%、女性 69.2%

さて、これは何の数字でしょうか？ 今回の特集に関連しています。答えは最終ページで。

Contents

女性のための人生の段取り！ ～再チャレンジに備えてすべきこと、できること～	1	25セミナーレポート	6
御礼！2013映画祭	3	御礼 ウィルあいちフェスタ	6
団体紹介(愛知県女性団体連盟)	4	ウィルおじさん	7
情報ライブラリー-Book Cafe	5	表紙解説	7
		ウィルあいち案内	7

編集後記

○猛暑、空梅雨、ゲリラ豪雨や台風など、めまぐるしく気候が変わった夏から秋が過ぎ、巳年ももうすぐ終わりです。来年は午(うま)年。飛躍の年にしたいですね。今回の特集は就業です。他の記事とも併せ、ご意見ご感想をお待ちしています。  
 ○「ウィルプラス」は、県内の図書館や女性センター等で配布しています。財団ホームページからもご覧いただけます。また、定期購読も可能です。詳しくは電話でお問い合わせください。

ウィルプラス No.78 2013

編集・発行 公益財団法人あいち男女共同参画財団  
 住所 〒461-0016 名古屋市東区上野杉町1番地 (愛知県女性総合センター内)  
 電話 052-962-2512(企画協働課)  
 FAX 052-962-2477  
 財団HP <http://www.aichi-dks.or.jp>  
 発行 平成25年12月(年3回/次号:26年3月発行予定)

## 女性のための人生の段取り！ ～再チャレンジに備えてすべきこと、できること～

特定非営利活動法人キャリアデザインフォーラム 代表理事 犬塚 尚美

雇用状況が厳しい現在、出産などで一度仕事を辞めた女性が復職するには、いろいろな困難が待ち受けています。それでも復職を望む女性たちへ、就業相談の経験豊富な犬塚尚美さんからお話を伺いました。

女性の“再チャレンジ”のお手伝いをおして、歯がゆい思いをすることがあります。それは、キャリアデザインという考え方が、社会に十分に広がっていないことです。キャリアデザインとは、将来の働き方、暮らし方、生き方の計画です。

産業界では、2000年前後からキャリアデザインのための研修を導入し、社員自らが自らの将来の働き方を考える機会を設けるようになりました。大手企業中心の取り組みとしてスタートしましたが、今では中小企業や非営利組織、学校などにも導入されるようになり、働く人や働く人の予備軍が自らの将来に、自ら備えるのは当たり前になりつつあります。

この流れをふまえると、女性の離職後のキャリアデザインも「もっと当たり前になって欲しい」と痛感します。

子育てが終わった後で、再チャレンジする女性も多いことが分かっています。

離職するときに再チャレンジの計画をたてておけば、いざとなってから、あたふたすることはありません。

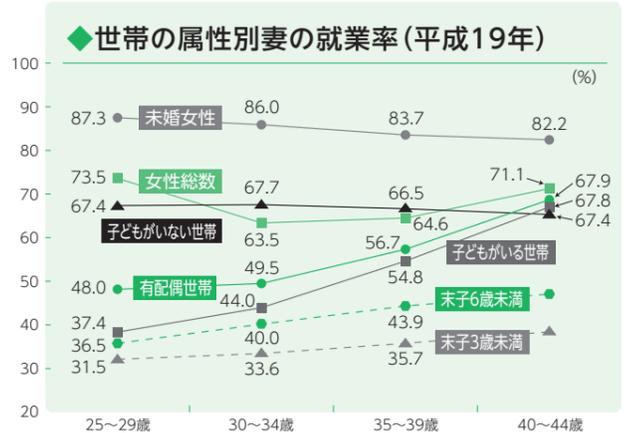
ひと言に再チャレンジといっても、さまざまな選択肢があります。

### ◆再チャレンジの選択肢

- ☆休職した会社に復帰
- ☆退職した会社に再就職
- ☆新しい会社に再就職
- ☆パートタイマー、アルバイトとして就業
- ☆派遣社員として登録、就業
- ☆在宅勤務
- ☆起業
- ☆地域活動や趣味活動へ参加など

家事や子育てとのバランスをふまえ、どのようにどのくらい働きたいか、3～5年の中期と10～20年の長期の視点から考えてみます。

子育てが理由の離職の場合には、子育てとのバランスをふまえて、例えば、3歳になるまでは子育てに専念し、その後は正社員という道もあれば、子供が一人で留守番をできるようになったらパートタイマーか派遣、成人になったら再就職という道もあり、おおよそでよいので、再チャレンジの方向と時期を計画します。



「厚生労働省「平成22年版 働く女性の実情」から」  
資料出所：総務省統計局「平成19年就業構造基本調査」  
(注1) 就業者は有業者(ふだん収入を得ることを目的として仕事をしている者)率を用いた。  
(注2) 「有配偶世帯」は「夫婦のみ世帯」、「夫婦と親から成る世帯」、「夫婦と子供から成る世帯」及び「夫婦、子供と親から成る世帯」の合計、「子供がいない世帯」は「夫婦のみ世帯」及び「夫婦と親から成る世帯」の合計、「子供がいる世帯」は「夫婦と子供から成る世帯」及び「夫婦、子供と親から成る世帯」の合計とした。

特に、再就職を希望する場合には、それなりの備えが必要です。いったん仕事から離れた女性が再就職するのは、容易とはいえません。勤めていたときに身につけたビジネススキルはダウンしますし、家庭や地域社会のペースや対人関係に馴染んでしまうと、再就職の選考にあたって、不利な受け止め方をされないともかぎりません。“ファミリーモード”と“ビジネスモード”の違いをよく理解し、再就職に備えて、お勤め時代に身につけたビジネススキルのメンテナンスをしたり、新しい知識やスキルを研鑽しておく必要があります。

将来の出来事を予測することはできませんが、将来の希望を予定することはできます。「もしも予定どおりにいくのであれば…」という条件つきで、いつ頃、どのように再チャレンジをするのか、自分にとっても家族にとってもバランスがよいように計画します。再就職の予定がない場合でも、離婚や夫との死別、夫の失業に備えて、ある程度はビジネススキルを維持するように努めます。

### ◆再チャレンジに備えて!

- ☆新聞、ニュースなどから、社会経済の時事に目配りする。
- ☆新聞、雑誌の書評を読み、流行のビジネス書をおさえて、必要に応じて、図書館で借りたり購入したりする。
- ☆パート、アルバイト、派遣として働くときには、正社員雇用を意識して、職種や業種を選ぶ。
- ☆維持したり、新しく習得したいビジネススキルがあるなら、通信講座を受講したり、セミナー等に参加する。
- ☆自身の関心や能力にフィットし、就業にも役立ちそうな資格があれば、取得する。
- ☆学校の同級生などで身近なワーキングウーマンと交流の機会をもつ。
- ☆身近なワーキングウーマンが参加している異業種交流会に同行する。
- ☆様々な活動に備え、“キャリアづくり貯金”を計画的に行う。

コピーライター、経営コンサルタントを経て、2001年に(有)アリーナアドヴァンスを開業。翌年、NPO法人も設立。人材育成を専門分野とし、著書は「面倒くさがり屋でもうまくいく ラクな段取り! (かんき出版)」など。

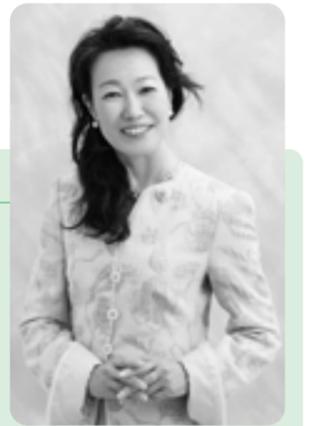
再チャレンジに備えて、資格取得をめざすのは建設的ですが、テーマや取得資格の選択にあたっては十分に留意する必要があります。応募先の選考にあたり、資格保有は取得の努力が好印象を与えたり、基礎知識の保有を認められたりはしますが、国家資格や一部の公的資格を除き、資格をもっているだけでは採用や起業にはつながり難しいものです。

将来の職業選択やキャリア選択にとって、どうしても不可欠な知識やスキルかどうか、取得のためにかかる費用や時間に見合うかどうかを検討して、取得のための学習、受験を決めるようにします。必要に応じて、その資格を持っている人、資格に関わる仕事についている人を探してインタビューをして、率直な意見を聞くことも大切です。

どのように働き、どのように生きるかについて考えたり、調べたり、計画をたてたりするときには、キャリアカウンセリングを受けるのも一般的になりつつあります。あいち男女共同参画財団でも、再チャレンジをめざす女性のキャリアカウンセリングを実施しています。上手に活用して、自分らしい人生、キャリアを上手に築いていきましょう。

### Profile

犬塚 尚美さん  
(筆名: 悠木そのま)





# 御礼! あいち国際女性映画祭 2013

8月31日から9月8日までの9日間、ウィルあいち会場を始め、西尾市、弥富市、設楽町の各会場で開催した今年の映画祭。

ウィルあいち会場のある名古屋市周辺では集中豪雨があるなど、例年になく天候が不順な中での開催でしたが、昨年を上回る延べ約16,000人余の方々にご来場いただくことができました。

皆様、本当にありがとうございました!

## 今年も多彩なゲスト陣が来場

映画祭初日、高野悦子氏追悼上映後の羽田澄子監督を皮切りに、国内外から上映作品の監督が多数来場して、制作のきっかけや撮影中の思い出を観客の皆さんに語っていただきました。また女優陣は9月1日に吉永小百合さん、篠原ともえさんと藤真美穂さんが上映後にトークを披露。最終日の8日には映画祭の初代顧問 大島渚監督の追悼上映とともに、妻の小山明子さんをお招きして、監督との思い出や介護について講演していただきました。

## 第2回 ショートフィルム・コンペティション

国内外から99作品の応募があったショートフィルムは、7日にノミネート11作品と特別招待の2作品を一挙上映。上映後に、グランプリ、準グランプリの発表、表彰を行いました。



**inja shahre man bood (It was my city) / イラン**  
Tina Pakravan監督



**Gray Zone / 日本 塚原真梨佳監督**



## アニメの後の大討論会

劇場版まどか☆マギカの上映後、会場を移して大討論会を開催。

熱気あふれる会場では、「主人公とその母親は理想的な母子関係か?」などのテーマを設けて意見交換を行い、観客の皆さんからも様々な意見が飛び出して、会場は大いに盛り上がりました。

たくさんの方に支えられて、18回目の映画祭も無事閉幕することができました。

どうか、また来年も、皆様と会場でお会いできますように。

問い合わせ先

あいち国際女性映画祭事務局 〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地  
(公財)あいち男女共同参画財団企画協働課内 電話 052-962-2520

## 団体紹介

このコーナーでは、県内で活躍する女性団体にスポットを当てて、その活動をご紹介します。

今回の団体紹介は、愛知県女性団体連盟です。

県内の女性団体を包括する連盟の会長、上野朝子さんにお話しを伺いました。

## 愛知県女性団体連盟

### 設立理念と団体数を教えてください。

A 全体のスローガンが「女性の手で住みよい地域づくり」というものです。その実現のためには男女共同参画は欠かせないし、地域社会への貢献がなければ平和と発展は望めない。現在15ある構成団体で、この大きなテーマ実現のために日々活動しています。

### 「男女共同参画のつどい」を毎年開催してみえますか?

A 毎年漢字一文字で表現する「つどい」ですが、今年は「進」一字で私たちの心意気を示しました。今までの自分たちの活動が、どちらかといえば男女共同参画の理念を普及する啓蒙活動の域に留まっていたのではないかと一急速に進む少子高齢化という時代の変容を背景に真の意味の女性の自立とは何なのか一と問い直し、じゃあもう一歩進めようという気持ちが込められています。



上野朝子会長

講師には国連女性機関日本国内委員会理事長の有馬真喜子さんをお招きして、世界の女性、日本の女性についてお話していただきました。

### 国際交流の内容は?

A 各構成団体が比較的時間の取れる1月、2月に海外の社会的活動している女性グループ・関連施設などを訪問しています。

昨年はドイツへ行き、「Finally being able to stand on your own two feet!」のスローガンのもと、自立を目指す女性の支援活動を進めている団体を訪問し、その運営方法など、大変参考になりました。

### ドイツでの女性の起業支援ということですね?

A はい、女性の起業家支援を目的として女性の有志が出資し設立された女性協同組合です。最大の事業として「女性による女性のための」商業ビルの完成です。少額の資金で起業できるように、しかし自立を促すために決して過剰な援助はしないという原則が貫かれた合理的運営は、政財界からの信頼も得ているようでした。ドイツ女性の意志の強さ・合理性・深い人間愛に感銘を受けました。

### 今後の連盟は?

A 国内交流事業、愛れん募金運動(社会福祉活動)などにも力を入れていきますが、「男女共同参画社会づくり」のために、各団体が取り組んでいる女性の就業率の改善(M字型曲線の解消)、子育て支援、教育・環境問題などの活動の情報を、横の連携を強めて共有することにより、時代の変化に合わせた新たな活動を展開することも夢ではないと考えています。ひいては男女共同参画愛知モデルができればと願っています。

予定の倍以上の時間にも関わらず、終始笑顔で、でも、「ここ」というところでは真剣に熱心に語っていただきました。「声はあげます。でも、あくまでもスマートに」を体現されるインタビューでした。



今年の「男女共同参画つどい」でのロビー風景

問い合わせ先

愛知県女性団体連盟事務局 〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地  
ウィルあいち内 電話/FAX 052-962-2637

今知りたい、今読みたい！本 ～出産と女性～

Book Cafeでは、今知りたい・読みたい本を紹介しします。今回のメニューは「出産と女性」です。今年の中に、新型出生前診断や卵子の老化・凍結保存、マタニティ・ハラスメントなど、出産と女性についてのさまざまな話題がありました。読んでおきたい関連図書を紹介しします。

●出産と女性をめぐる現状●



『このとり追って 晩産化時代の妊娠・出産』

毎日新聞取材班著(毎日新聞社)  
加速する晩産化。妊娠・出産は困難なことになる一方で、新しい治療や技術進化により選択肢は増える…。妊娠・出産事情の最先端に迫るルポ。『毎日新聞』連載をもとに書籍化。



『産みたいのに産めない 卵子老化の衝撃』

NHK取材班編著(文藝春秋)  
世界一の不妊治療大国であるにもかかわらず「不妊を語れない」日本社会。卵子老化に直面する女性たちの苦悩、知られざる男性不妊などの現実を通して、不妊は個人的な問題ではなく、社会が向き合わねば解決できない課題であることを浮き彫りにする。

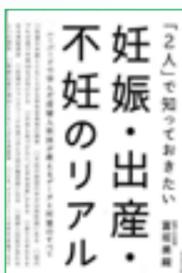
『ルポ産ませない社会』

小林美希著(河出書房新社)

マタニティ・ハラスメント、妊娠解雇、“孤育て”…なぜ今、子どもを産むことに前向きになれないのか。「産ませない社会」を変えるために必要なものは何か。子育てを女性に押しつけ続ける現実を問う。



●妊娠・出産した人のために●



『2人で知っておきたい 妊娠・出産・不妊のリアル』

富坂美織著(ダイヤモンド社)  
最新の科学データと研究結果をもとにした「妊娠・出産・不妊」の真実を教える。女性にとっても驚きの情報を、パートナーである男性にも分かりやすく解説。



『赤ちゃんにもママにも本当に大切な産前産後7週間の過ごし方』

たつのゆりこ著(ブルーロータスパブリッシング)  
産前産後7週間の養生で育児が楽しくなる!産後養生院を開設している現役助産師の養生ノウハウを、自宅に取り入れられるようにアレンジして紹介する。パパが作れる養生ごはんレシピつき。

『さあ、育休後からはじめよう 働くママへの応援歌』

山口理栄、新田香織著(労働調査会)

出産後に働くためのライフスタイルのあり方、育休後を支援する会社・社会のあり方を解説する。働くママが知っておきたい仕事と生活の両立のヒントが満載。会社の視点から育休後社員が活躍できるポイントも収録。



ようこそ情報ライブラリーへ 整理休業のお知らせ

ウィルあいち情報ライブラリーでは、蔵書点検や書架整理を集中的に行うため、次の期間は休業します。期間中は、資料の貸出、予約、図書の出延延長、視聴覚資料(ビデオ・DVD)の返却、レファレンス(調査)などをご利用いただくことができません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

平成26年 1月29日(水)～2月4日(火)

この休業期間に返却日があたる場合は貸出期限を延長して、平成26年2月7日(金)が返却期限となります。

問い合わせ先 ウィルあいち情報ライブラリー 電話 052-962-2510

～25セミナーレポート～ (会場:ウィルあいち)

25年度前期で好評だったセミナー内容をご紹介します。



☆Men's専科

目指せ収納名人!! ～整理整頓で空間と時間の無駄を減らそう～

6月2日(日) 開催

6月2日(日)の13時30分から16時30分まで、nagohana living代表の高原智子さんを講師にお招きして、整理整頓のコツを伝授していただきました。

セミナーはMen's専科ということで通常は男性のみの参加ですが、部屋の収納についていっしょに学んでいただく、ご夫婦での参加も募集したところ、7組の参加がありました。

チェックテストでの部屋の採点→やるべきことの洗い出し→不要なものの整理と、みなさん、何かをつかんで帰っていただけただようです。特に、ホームファイリングなどは職場にも使えるツールのようで、好評でした。

ご参加いただいた皆さん。家の中や職場は快適になったでしょうか?

☆公開講座 小山明子さん講演

妻として、女優として 一夫・大島渚と過ごした日々

9月8日(日) 開催

映画祭の最終日。9月8日(日)の13時から14時30分まで、大島渚監督の妻で、女優である小山明子さんに、監督との思い出や介護生活について講演していただきました。

次男が結婚し、ようやく二人で楽しめるという幸せの絶頂時に、監督は倒れたそうです。女優であるがために、すぐにロンドンの夫の元に駆けつけられなかったことで、「うつ病」になってしまったという小山さん。

しかし、全く縁のない世界から飛び込んだ介護の現場での手探りでの17年間の中で夫婦関係が親密になり、より深くなった家族との関係や、ご近所のありがたさなど、1時間半に亘り、時には笑いも交えながら、率直に語ってくださいました。

また、講演終了後には、スタッフ、ボランティアにも感謝の心配りをされる、大女優でありながら、とても気さくな方でした。

財団では後期セミナーを実施します。

詳しくは、財団ホームページ、チラシなどご覧ください。財団HP ▶ <http://www.aichi-dks.or.jp>

\\ 御礼 ウィルあいちフェスタ //

11月9日(土)、ウィルあいち全館で開催しました「ウィルあいちフェスタ」。

近隣、遠方を問わずご来場いただきました沢山の皆様、ありがとうございました。

また、様々な企画でご参加いただきました24団体の皆様、お疲れ様でした。

フェスタでの出会いや体験によって交流の輪がより一層拡がり、

それが男女共同参画の促進につながっていけば、企画しましたスタッフ冥利に尽きます。

この場をお借りして、御礼申し上げます。

問い合わせ先 公益財団法人あいち男女共同参画財団 総務情報課 電話 052-962-2505